

3・11さよなら原発 関西アクションに参加を！ エルおおさか大ホール 13:00～ 集会後 梅田までデモ

福島原発事故から7年。子ども達は甲状腺癌に苦しみ、大人は生業を失った。電気は余っているのに危険で高い原発をなぜ再稼働するの？もんじゅ廃炉、なのになぜ核燃サイクルがいるの？超危険な高レベル廃棄物と猛毒のプルトニウムを48トンドウするの？巨大地震に襲われたら日本は破滅！この愚かな政策を一刻も早く終わらせるために運動に参加を！

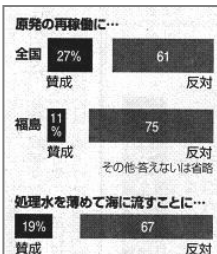
関電は大飯原発3号機を13日に再稼働しようとしている。昨年11月末に、福井県の西川知事は大飯原発3・4号機の再稼働に同意したが、滋賀県三日月知事は「実効性のある多重防護体制の構築はまだ道半ばで、再稼働を容認できる環境にはない」として同意していない。また京都府山田知事も「原子力災害が起きれば被害は広域に広がる。京都府が（再稼働への地元同意の権限対象から）外されているのは大変不満だ」と表明している。地元の了承も得られていない。

「原発ゼロ法案」の国会提出にむけて

立憲民主党は2月22日の政調審で「原発ゼロ法案」を了承。「全ての原発を速やかに停止・廃止する」と掲げ、法施行後5年以内とした。共産党をはじめ野党各党に共同提案を呼びかけた。共産党は4日、立憲民主党がまとめた「原発ゼロ基本法案」について、今国会に立憲と共同提出する方向で検討していることを明らかにした。法案は全国各地で市民対話を行い、2030年までに3割の省エネと、再生エネルギーの割合を4割まで増加させる目標を提起した。小泉元首相等の「原発ゼロ・自然エネルギー基本法」の動きとも連携し、今国会で「原発ゼロ」への国民的要求を追及して行こう。

福島の圧倒的多数は再稼働と処理水海洋投棄に反対

朝日新聞と福島放送は2月24・25日に県民世論調査を行った。原発の再開については75%が反対し、賛成は11%に過ぎない。2月の全国調査での反対61%を大きく上回った。またトリチウム汚染水の海洋投棄については、67%の人々が反対とした。海洋投棄したときの「風評被害」については91%の県民が不安を感じている。



再稼働・核燃サイクルに

NO!と叫ぼう!

本集会:13:00 開場 13:30 開会

講演:「福島の祈り」 神田香織

講演:「原発・核燃の破綻」

海渡雄一

午前企画:女のひろば

「子どもたちを放射能から守るために」



3月10日 大阪大空襲から72周年の集会

1945年3月13日から14日にかけて、大阪にはB29爆撃機274機が1733トンの焼夷弾を投下し、死者4001人、重軽傷者8500人、行方不明678人、そして家を失ったものは50万人をこえたといわれている。大阪はそれ以降、8月14日まで8回の大空襲に襲われ、多くの市民がその犠牲となった。戦災被害者に対して軍人と同じように国家賠償を求める空襲訴訟は、大阪でも闘われたが、「被害受忍論」によって請求は却下されてきた。3月8日に国会内で全国空襲連による「民間空襲被害者救済法」要求の集会が開かれ、今国会への提出と成立が論議された。

3月10日(土) (13:30 開場)
 阿倍野区民センター (1階・集会室1)
 14:00 演劇「火垂るの墓」
 15:00 空襲被害者のお話し
 主催:大阪空襲訴訟を伝える会



森友学園 疑獄が拡大するばかり! 安倍首相夫妻、佐川前理事長、松井大阪知事に責任を



「ゆがめられた政治と教育」を徹底論議(31日)

なぜ、森友学園に国有地がタダ同然で売られたのか、背景にはほとんどないゆがめられた政治と教育があったのではないかと。元文部官僚の前川喜平さんと寺脇研さんが語ります。国会での徹底追及と公文書偽造問題についても国会議員の皆さんから報告を受けます。また松井大阪府知事の責任問題については府議員からの報告も要請中です。

真相と責任追及に取り組む「『森友学園問題』を考える会」からアピールと行動提起を受けます。

毎月デモを行う疑獄を許さぬ実行委員会

昨年3月25日以来、「森友疑惑にあらわれた安倍政権の不正と巨悪を許さない」デモ行進を続けてきた実行委員会の集会が25日に開かれる。

<戦争する国づくり> <行政の私物化> <政治を

3/25 集会 (14時～ 豊中市立文化芸術センター)

3/31 集会 (19時～ 豊中市立文化芸術センター)

利用した金もうけ>この3者が一体となったのが森友学園問題。このままでは、平和と民主主義が壊されてしまいます。この3者の責任を明らかにして、正義を取り戻そう。集会は木村真豊中市議員の講演「とことん追及 森友学園問題」を受けた後、「瑞穂の国記念小学校」跡までデモパレード。

4月末に「南北首脳会議」を開催 「非核化 米国と協議用意」と表明

韓国大統領府は、4月末に文在寅大統領と朝鮮の金正恩労働党委員長が板門店で首脳会議を開催することを発表した。また朝鮮は「対話の継続中は核・ミサイル実験は行わない」とし、「非核化問題を米国と話し合う用意がある」と表明した。

オリンピックを契機に切開かれたこの機会を平和のために進めるように米政府に要求しよう。安倍政権の緊張激化政策を止めさせ平和を要求しよう。

核ゴミ処分試験データ改ざん／神鋼子会社 (2/15)朝日
原子力規制委は、最終処分地の規制基準を作るために、使用済み燃料が入った皮膜管を地下に埋めたときの腐食やガスの発生を調査する業務を委託していた。その神鋼の子会社が作成した試験データに不整合があり、データの改ざんの可能性があることが明らかとなった。この不正は、神鋼のデータ改ざんの調査を行っていた外部委員会が発見したが、調査を委託した規制委は不正を見抜きも出来ていなかった。

核ゴミ説明会に東電から81人のサクラ (2/22)朝日
経産省と原発環境整備機構(NUMO)は、原発から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分地に関する説明会を再開した。説明会は、最終処分地の「適地」を示した『科学的特性マップ』を住民に説明し、意見交換するものであるが、実態は謝礼金を配って学生を集めていたことが問題となった。今回東電が発表した調査結果によると、東電は81人もその社員が参加していたことが明らかとなった。「ヤラセ体質」そのものだ。

102歳自殺 東電に賠償命令 (2/21)朝日新聞
福島原発事故の後、飯館村で自殺した男性(102歳)の遺族が東電に慰謝料などの損害賠償を求めた訴訟に対して、福島地裁は「人生そのものを形成する(村での生活を失う)極めて強いストレス」を認定して、「原発事故で避難を余儀なくさせられたことが、最終的な自死の引き金となった」として、1520万円の支払いを命じた。

凍土壁の効果は1日あたり約95% (3/2)朝日新聞
東電は1日、「凍土壁」について、汚染水の発生を抑制する効果は、1日あたり約95%との評価を発表した。抑制効果は、地下水くみ上げ井戸の増強による効果も含まれている。規制委の更田委員長は、「井戸が主役だ」と評価しており、多額の電気代の必要な凍土壁の評価は限定的である。

3月19日 戦争法違憲訴訟第6回公判

3月19日15時から、大阪地裁大法廷で第6回公判が開かれます。14時から傍聴整理券が配られます。法廷後には近くの「北浜ビジネス会館」で報告集会が行われます。

今回は関大の高作正博教授の意見書と弁護団からの準備書面が提出されます。それに加えて、多くの原告から寄せられた「被害・損害・権利侵害の具体的事実に関する陳述書」が準備されています。その証人証言も申請予定です。

安倍政権が、大幅な軍拡予算、沖縄へのミサイル基地の建設、F35の配備、航空母艦、憲法を改悪し「集団的自衛権」のもとでの自衛隊の合憲化に反撃するためにも参加しよう。

止めよう戦争への道 2018 関西のついで

3月24日 13:00～ / エルおおさか+西梅田までデモ

**憲法9条の改悪を許すな！
廃止せよ！違憲の戦争法
普天間基地即時撤去！
絶対反対！辺野古・高江新基地
「今日の戦争の危機にどう向き合うか」**
柳沢協二 元内閣官房副長官補
「辺野古新基地建設を許さない！」
安次富浩 ヘリ反対協共同代表
主催：大阪平和人権センターほか3団体



辺野古基地反対を誹謗した番組の裏にDHC

——「重大な放送倫理違反」の番組は企業製作の持込——
昨年1月2日に放映された東京MXテレビの番組『ニュース女子』が事実に基づかずに、辺野古基地反対闘争を金を貰ってやっているとして誹謗した。これに対して、昨年12月に「BPO放送倫理検証委員会」が事実を裏づかない「重大な放送倫理違反」とした。この番組はMXテレビの大口の取引先である化粧品会社「DHC」の関連会社が作成し「持ち込み番組」として放映されてきた。今回、MXテレビが制作主体の移行を求めたが拒否され、今月26日で終了となった。DHC側担当者は、雑誌『WILL』に、BPO放送倫理検証委の意見書が重大な倫理違反をしていると反論記事を掲載した。

沖縄千比チリガマ破壊事件の続報

沖縄県読谷村、ガジュマルの木が茂る谷底に、沖縄戦で83人の住民が集団自殺に追込まれた「チビチリガマ」がある。昨年9月に県内の少年4人によってガマは荒らされた。30年前に右翼によって入り口の平和の像が破壊されたこと以上に衝撃的な事件であった。その衝撃を埋め沖縄の人びとの強さを示す記事が朝日新聞(2/26)の『政治断簡』に掲載された。チビチリガマの歴史も知らずに、「心霊スポット」として肝試しした子どもたちに、遺族は怒り悲しんだ後、地元の彫刻家金城実さんと共に彼等に向き合った。そのなかで、子どもたちは歴史を自ら学び、12体の野仏を作成して入り口に配置した。金城さんは「野仏は弔うのでなく死者につながるためのものだ」と説いた。遺族会の與那嶺さんは「この子たちは逆に平和を伝える一番手になれる」と述べたという。このことに示された、人間の本来の優しさや強さ、くじけない心を私たちは学ばなければならない。

「中国封じ込め作戦」で沖縄本島と宮古島にミサイル基地設置

太平洋戦争での「沖縄戦」は沖縄の人びとを守るのではなく、本土決戦までの時間稼ぎと本土決戦の準備であった。今回の沖縄へのミサイル基地の設置は、沖縄を米軍と共同して「不沈空母」として中国海軍を東シナ海に封鎖しようとする「対中国封鎖作戦」の最前線基地とするものである。



沖縄本島と宮古島にミサイル部隊
自衛隊は、沖縄本島に陸上自衛隊のミサイル部隊を配置し、現在建設が予定されている宮古島のミサイル部隊と合わせて、中国海軍が太平洋へ進出することを封鎖しようとしている。射程100km以上のSSMミサイルの配備は、沖縄の島々と住民を守るだけでなく、米軍の太平洋での覇権を守るために、そして日本のアジアにおける覇権を守るために、いざとなれば中国海軍を東シナ海に封鎖し、中国の輸出入を寸断する作戦である。軍事力強化は緊張を激化させ、

沖縄の平和の願いを損なうものである。
沖縄に向けて自衛隊「水陸起動団」
日本版の海兵隊である「水陸機動団」が今月、佐世保に設立される。沖縄の島嶼を占領された場合を前提とした敵前上陸部隊である。オスプレイを17機、水陸両用車を52台を米国から購入する。中国封じ込めのための沖縄の軍事基地化だけでなく、「邦人保護」を名目とした朝鮮半島、中国沿岸部への出動も想定される。この延長上に、「いずも」の航空母艦化計画もある。